平成26年度最優秀レポート「学長賞」表彰式が開催されました

平成27年１月15日（木）、市町村アカデミーで、平成26年度最優秀レポート「学長賞」の表彰式が行われました。

市町村アカデミーで実施している研修のうち、９日間、11日間の長期研修は、研修科目のテーマに関するレポートを提出することを研修修了条件の１つとしています。このレポートは、研修生の皆さんが持っている問題意識に基づき、研修期間中に学んだことに照らして自分なりの提案をまとめていただくことで、研修成果をより定着、向上させることを狙いとしています。

今回は、2,901本のレポートの中から、特に優秀と認められる５本が学長賞に選ばれました。

表彰式では、林学長から受賞者の皆さんに表彰状と記念品を贈呈し、その栄誉を称えました。また、式後、林学長を囲んで、受賞者の皆さんが受賞レポートの内容等について懇談を行いました。その席では、受賞の感想や、研修後における各自治体での皆さんの活躍の状況などについて学長と親しく言葉を交わしました。

これから市町村アカデミーに研修に来られる皆さんも、研修の成果を活かして、学長賞にチャレンジされてはいかがでしょうか。

後列左から、浅野教授、斉藤元教授、盛岡市・溝口氏、基山町・森永氏、寺澤教授、大塚教授
前列左から、藤岡市・岩﨑氏、潟上市・菅原氏、林学長、吉田副学長、安芸市・濱田氏